

公立小松大学

令和7年度
後期受講生募集！

ものづくり人材スキルアップ プログラム

文部科学大臣認定



職業実践力育成
プログラム

未来のリーダーを育成し、企業のレベルアップを応援します！



本プログラム（総合コース）は、
文部科学省の「職業実践力育
成プログラム」の認定を受けてい
ます。

「職業実践力育成プログラム」と
は、大学等が行う、社会人や企
業等のニーズに応じた実践的・
専門的な課程のことです。



工場見学



R6 後期閉講式

○ものづくり企業の実務家による質の高い指導が受けられます

○充実の補助制度により、少額の費用負担で受講できます

○受講生同士の横のつながりができます

○企業見学により視野が広がります

■ものづくり人材スキルアッププログラムとは

ものづくり企業の初任管理監督者を対象にした、ものづくりに必要な知識を一貫して体系的に学ぶ事ができる、実践的な教育プログラムです。本プログラムでは、ものづくり企業等の実務家が講師となり、即戦力を育成します。

■プログラムの概要及びカリキュラムについて

- 全3コース（Aコース、Bコース、総合コース）のうち、希望のコースをお選びください。
- 工業系ものづくり企業に限らず、受講できます。



●Aコース(生産管理技術コース)

【概要】	・基礎を体系的に学び直したい人や初任者向けの講座です。 ・企業活動の戦力となる人材を育成し、現場における生産管理技術スキルをマスターできるコースです。
【カリキュラム】	・次表の7科目が対象科目です。 ・7科目すべて受講、または★印の3科目の受講を必修とし、その他の科目（A・Bコースいずれの科目）も選択して受講することができます。

科目名（担当講師）	時限数 (1時限 90分)	内容	Aコース
★生産管理（山野 一郎）	10時限 (15時間)	事例を紹介しながら生産管理全般、生産計画の進め方、生産管理に必要な各種管理、企業収益との関連について、分かりやすく学習する。	
★品質管理（林 潔）	10時限 (15時間)	品質管理（TQM）の多岐にわたる基本事項を学び、現場に顕在・潜在している問題点・課題に対して、その改善ステップの実施能力を身に付ける。	
★安全衛生管理（滝根 進）	8時限 (12時間)	安全衛生管理の目的や取り組み方等について、グループワークや演習等を通して学習・体得し、「安全で安心して働ける」ものづくりの職場を目指す。	
環境管理（橋本 忠）	6時限 (9時間)	環境問題の動向やエネルギー使用状況が企業経営に与える影響に対して、どのようにアプローチすると有効であるか等を、分かりやすく学習する。	
企業人のスキル（石井 伸太郎）	6時限 (9時間)	ものづくり企業人としての業務推進の基本を学習する。自社の現状と今後のあるべき姿を踏まえ、改善改革へとつなげる。	
生産課題演習（前川 要）	10時限 (15時間)	全員参加型の相互学習で問題解決型の実践学習を通して、問題意識の向上や解決能力を身に付ける。	
生産技術（加戸 孝太郎）	10時限 (15時間)	事業計画を達成するため、「工場コストダウン活動」をテーマに、生産技術的改善手法に基づき、工場内の問題点を効果的に解決できる能力を身に付ける。	
合計	28～60時限（授業時間数 42～90時間）		

●Bコース(工場経営管理コース)

【概要】	・営業・マネージャー・海外赴任者向けの講座です。 ・企業の中心的立場で企業活動をマネジメントする人材育成を目的としています。 ・マネージャーとして必要な専門知識、管理スキルをマスターできるコースです。
【カリキュラム】	・次表の下記6科目が対象科目です。 ・1科目から特定の科目を選択して受講することもできます。 ※Bコースを受講した場合でも、Aコースのいずれの科目も選択して受講することができます。

科目名（担当講師）	時限数 (1 時限 90 分)	内容	B コース
方針管理（中川 秀一）	8 時限 (12 時間)	方針管理の歴史的歩み、方針の立案と展開、推進体制、戦略構築の手法を学び、具体的な実施計画や点検・評価を効率的に行う能力を身に付ける。	
経理・財務管理（山岸 康也）	6 時限 (9 時間)	ものづくり中小企業の管理監督者として、経理・財務管理の基本を学習する。自社の事例をケーススタディーして、問題・課題、改善方向性を見いだす。	
身近なマーケティング（松蔵 高子）	8 時限 (12 時間)	商品開発やブランディングを通し、マーケティングは身近で楽しく実践できることを体感していただき、マーケティングプロセス、戦略構築の重要性について学ぶ。	
人材育成・能力開発（小村 一明）	6 時限 (9 時間)	ものづくり企業の管理者として、将来の幹部候補者として長期的な視点に立ち、必要な人材育成・能力開発のスキルについて、グループワークも用いて学習する。	
原価管理（堀内 公博）※オンライン	6 時限 (9 時間)	実践的な原価管理講座。現場で役立つ原価計算の基礎（初級～中級編）から事例問題まで網羅し、即実践可能で有益な原価管理の知識を習得できる。	
D X 入門（福岡 明夫）	6 時限 (9 時間)	中小企業向け D X 入門講座。D X の基本から D X 計画書の作成の手順までを学び、中小企業における D X の推進に必要な知識とスキルを身につける。	
合計	6～40 時限（授業時間数 9～60 時間）		

● 総合コース（Aコース+Bコース）

※文部科学省認定「職業実践力育成プログラム（BP）」
 ※履修証明書交付対象コース
 ※厚生労働省指定「専門実践教育訓練講座」

【概 要】	・企業の中心的な立場で現場を含めた総合的なマネジメントを行う人材の育成を目的としています。 ・企業活動における管理監督を目指すには、最適なコースです。
【カリキュラム】	・Aコース、Bコースすべての科目を受講します。

科目名（担当講師）	時限数 (1 時限 90 分)	内容	総合コース
Aコース、Bコースすべて（13 科目）	100 時限 (授業時間数 150 時間)	総授業時間の 88%以上（132 時間以上）を受講することで、履修証明書が交付されます。	

■ 募集要項

募 集 期 間	令和 7 年 7 月 14 日（月）～9 月 12 日（金）※大学 HP より受講願書をダウンロードしてお申し込みください。
募 集 人 数	総合コース 10 名、 A・B コース 20 名
受講対象者	ものづくり企業に勤務する者で、高等学校卒業または同等以上の学力があると認められた者
入校式・ガイダンス	令和 7 年 10 月 15 日（水）（予定）
受 講 期 間	令和 7 年 10 月 16 日（木）～令和 8 年 2 月 2 日（月） 毎週 月・木・金曜日 及び 毎月第 2・4 火曜日の午前中を基本に行います。
受 講 場 所	こまつビジネス創造プラザ セミナールーム（小松市こまつの杜 2 番地）
講 義 形 態	対面授業を基本に行いますが、一部の科目は、Zoom を利用してオンライン形式で行います。
講義時間帯	1 時限目 8：45～10：15、 2 時限目 10：30～12：00（※90 分授業） 午前中に 2 時限の講義を受け、午後からは職場に戻り、通常勤務といったサイクルになります。
閉 講 式	令和 8 年 2 月 16 日（月）（予定）

受講生の声

・幅広く色んな分野を一気に学べた点が良かった。他社の方と一緒にグループワークしたり、発表があったり、意見交換ができたことは大変刺激になり、ありがたい体験でした。（総合コース）

・授業ペースも丁度よく、時間も午前中のみで午後から出社できる点はとても助かりました。また、同業種の参加者のそれぞれの業務内容の大変さや問題点が共通していると共感できた。（Aコース）

・体系が不完全な組織においては、自分の考え方が、本来あるべきものが迷いがちになってしまう。その中で、部下や同僚に対する指導がブレてしまうことがある。そういった点で、今回の受講は自分の考えを整理するとても良い機会になったと感じています。（Bコース）

企業様の声

・各プログラムでの教育内容や他の受講生との交流を通して、知識の向上や再認識、様々な考え方や新しい気付きなどを得ることができ、受講生が今後の会社・部門運営を考えていくうえで非常に役に立つものになったと感じています。（総合コース）

・学んだ内容を自らの業務でさっそく活用する行動が見えました。今後は自社での実践を通して磨きをかけてくれる事に期待しています。（Bコース）

■受講費用

- 受講する科目数等に応じて、受講料・テキスト代が必要となります。

コース名	受講料（税込）	1 時限（90 分） 単価	テキスト代（税込）
生産管理技術コース（A コース）	84,000 円～180,000 円/人	@3,000	9,460 円～16,060 円
工場経営管理コース（B コース）	21,000 円～140,000 円/人	@3,500	2,200 円～13,200 円
総合コース（A コース+ B コース）	320,000 円/人		29,260 円

※一旦納入された受講料およびテキスト代は返還いたしません。

■補助制度

- 人材開発支援助成金（人材育成支援コース）（厚生労働省）

従業員の職業訓練を実施する事業主等を支援する制度です。

職務に関連した知識・技能を習得させるため、OFF-JT を 10 時間以上受け、実訓練時間数の 8 割以上出席した場合、**受講経費については 45%（大企業の場合 30%）、研修受講中の賃金については 1 時間あたり 760 円（大企業の場合 380 円）**の助成を受けることができます。 **※すべてのコース対象**

助成金を受けるには、入校式の日から起算して 1 カ月までに、石川労働局に申請する必要があります。

お問い合わせ先 厚生労働省 石川労働局 職業対策課 TEL:076-265-4428

- ものづくり人材スキルアッププログラム支援事業補助金（小松市）

ものづくり現場で必要とされる幅広い専門知識をもつリーダーを育成するため、小松市の中小企業に対し、経費の一部を補助します。**人材開発支援助成金を差し引いた受講費用の 25%が小松市より交付されます。 ※すべてのコース対象**

お問い合わせ先 小松市 経済環境部 商工労働課 TEL:0761-24-8074

- 従業員スキルアップ助成金（加賀市）

加賀市内で 1 年以上営業する加賀商工会議所の会員である企業に対し、**一人最大 5 万円が助成されます。**

お問い合わせ先 加賀商工会議所 産業人材係 TEL:0761-73-0001

- 個人の方が、厚生労働省の「教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）」を利用することもできます。

■補助制度を利用した場合の受講料について

- 小松市の中小企業に勤務している方で、総合コースを選択した場合の受講料

受講料とテキスト代 約 349,000 円のうち

人材開発支援助成 約 271,000 円	小松市助成 約 19,000 円	企業負担額 約 59,000 円
-------------------------	---------------------	---------------------

※「人材開発支援助成金」と「小松市助成金」を利用すれば、**2 割弱の費用負担**で受講できます。

- 但し「人材開発支援助成金」を受けるには、①雇用保険適用事業所であること、②職業能力開発推進者を選任していること、③事業内職業能力開発計画を作成し、労働者へ周知していること、④職業訓練期間中も通常の賃金を支払っていること、⑤定期的なキャリアコンサルティングを実施していること、⑥事業主が訓練にかかる経費を全額負担していること、等の要件があります。

■本プログラムに関するお問い合わせ先



公立小松大学 地域連携推進センター

〒923-8511 石川県小松市四丁町又 1-3（粟津キャンパス）

TEL：0761-41-6700 FAX：0761-44-3506

E-mail：community@komatsu-u.ac.jp

HP：https://www.komatsu-u.ac.jp/cooperation/skillsup-program.html

